【いじめをしない　させない　見逃さない　白根小】
新潟市立白根小学校　学校だより
令和7年6月号
【教育目標】
ゆたかに
かしこく
たくましく

白小だより

【白根に生きる子ども～白小を大好きな子　白根を愛する子　白根を考える子～】を目指して！

自信と感動　白小運動会

校長　飯原　清仁

奇跡的に１点差の僅差の勝負での大変盛り上がった今年の白小運動会。全力を出す子どもたちの姿と仲間への応援に燃える姿をたくさん見ることができました。表彰台の前で、全力を出し切り感動で涙する赤白の団長さんたちに優勝旗やトロフィーを渡す際、私自身も大きな感動で心が震えました。

土曜日に実施された運動会には多くの保護者、地域の皆様から学校にお越し頂き、子どもたちに拍手や大きなご声援を頂き、感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

運動会の開会式の挨拶では、子どもたちに運動会で全力を出した人には自信が生まれます。仲間と声を掛け合い支え合った人には、一人で味わうことのできない大きな感動が生まれます。自信と感動を味わえる素晴らしい運動会を目指していこうという話を子どもたちにしました。子どもたちはその呼びかけに応えてくれ、徒競走で転んでもすぐに起き上がってゴールを目指したり、応援合戦では、声がかれるほど大きな声を出して自軍の応援をしたりする姿が見られました。

今年度も地域とのつながりを大切に、「越後南区大凧のまち」や「凧音頭」の全校種目に取り組みました。練習の段階から「あじかた心」の皆様や「凧音頭保存会」の皆様から講師として学校にお越し頂き、子どもたちや教職員に指導を行って頂きました。運動会当日にもグラウンドに駆けつけてくださり、法被を羽織って一緒に踊って頂いたり、あおりをして頂いたりと踊りを盛り上げて頂きました。何といっても運動会の最後に、保護者・地域の皆様に子どもたちの凧音頭に一緒に参加して頂けたことが大きな感動でした。例年よりもとても多くの方々にご参加頂き、練習では味わえない大きな一体感を感じました。子どもたちと一緒に踊って頂いた皆様に改めて感謝を申し上げます。また、白根第一中学校の生徒の皆さんが休日にもかかわらず、ボランティアとして大勢駆けつけてくれました。運動会の用具の運搬や結審の役割など運営の面で大変お世話になりました。子どもたちにとっても、知っている先輩方が駆けつけ声を掛けてくれるので、とても喜んでいました。

今年度の白小運動会は、子どもたちに自信と感動のある運動会であったと思います。その成功の基盤には、各保護者の皆様からの日々の励ましはもちろん、地域や白小を卒業した先輩方等の温かい応援やご支援が礎となっております。子どもたちのゆたかな成長のためには、家庭・地域と学校が車の両輪となって前へと進めていくことが大切です。白根に生きる輝く子どもたちの姿を目指して、家庭や地域の皆さんと共にしっかりと歩みを進めて参りたいと思います。今後も、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

運動会　5月24日（土）

スローガン「正々堂々楽しく思い出に残る運動会」